

# さくら

編集・発行 2021年 6月 1日  
神河中学校 PTA文化・研修部

## 「輝く瞬間を」

神河中学校PTA会長 上垣 哲史

いつもより少し早い満開の桜を見届けたあと、いよいよ令和3年度神河中学校が動き出しました。

役員会の時にトイレがどこなのかもわからない私が会長という大役を仰せつかり、緊張と不安で息苦しい思いの中、ふと懐かしい気持ちがよみがえりました。それは私が当時の中学校に入学したころの気持ちとよく似ていて、新しい生活でいろいろな感情が入り混じる子どもたちの気持ちが少し身近に感じた気がしました。

中学校は僅か3年間でたくさんの経験と成長をし、人生での大きな一歩を踏み出す時です。こんな大事な時にコロナなんかに邪魔されてたまるか！そういう思いですが、私自身も何が正解なのかは解らず、ただただ忍苦の時期が過ぎていきます。

しかし、子どもたちの時間も無限ではありません。子どもたちに、輝く瞬間の舞台を作ることができるのは私たちしかいません。今までと同じ様なことはできないかもしれません、一つでも多くの舞台を経験させてあげたいと強く思います。その中で良かったことも辛かったことも全部思い出となり、いつかそれが心の支えとなってくれるよう願っています。

「白か黒で答えろという難題を突き付けられ ぶち当たった壁の前で 僕らはまた迷っている 迷ってるけど 白と黒のその間に無限の色が広がってる 君に似合う色探して やさしい名前をつけたなら ほら一番きれいな色 今君に贈るよ」

あるアーティストの歌詞の一部です。この歌詞を見たときに、今後子どもたちは難しい選択を迫られ、いろいろな思いを、経験をしていく。でもそのたくさんの経験はお互いのことをわかり合い、共に支え合い、許し合えることを育んでいけるのだと言ってくれているように感じました。この素敵なかの歌詞のように、私自身もひとつひとつの活動を大切に、胸に刻みながら邁進したいと思います。

末筆ですが、日頃からPTA活動にご協力、ご支援くださる保護者の皆様、先生方、地域の方々、ありがとうございます。皆様のお力無しでは成し得ることができず、一年間、皆様とともに歩んでいきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



3年1組



3年2組

## 「自律と自立」

神河中学校 古河 享正

コロナ2年目に突入した4月、私たちに勇気を与える出来事がありました。一人は水泳の池江里佳子選手。もう一人はゴルフの松山英樹選手です。池江選手は白血病という逆境を2年と少しという短期間で乗り越え、松山選手は大学生時代の東日本大震災での経験から10年後にマスターズ優勝という報告を届けることができました。共通することは、ありきたりの言葉にはなりますが、「夢をあきらめずに日々、努力すること」でしょう。

私にとって、今年のPTA活動は皮肉にも、総会の場で3年生保護者の皆様に対し、「修学旅行を9月末に順延します」という、苦しいお知らせをすることからスタートしました。そして、4月25日からは兵庫県にも緊急事態宣言が三たび発令され、今年のGWも子どもたちにとって「待ち遠しもの」とはなりませんでした。この文集が発行される6月には、全ての人が協力し、子どもたちにとって、夏休みが「待ち遠しいもの」になるようにしていかなければなりません。

コロナ感染症が、本格的に私たちの生活に影響を与えるようになって2年目となります。昨年度の休校期間中を振り返って、私たち教師は大切なことを学びました。

一つ目は、これまで現場で行ってきた実践が、「子どもたちにとって指示待ちの学びとなっていたのではないか」という反省です。

おりしも今年度より、新学習指導要領が中学校にも導入され、「主体的・対話的で深い学び」を重視すると掲げられています。そして、学習評価の三つの柱の一つとして「主体的に学習に取組む態度」という観点が取り入れられました。キーワードは「主体的」です。

しかし、昨年度、神河中学校で行ったアンケートによると、「休校期間中に学校からの課題以外に、独自の課題に取り組んだ」という生徒は、全体の7%でした。この傾向は全国的なものですが、常に教師の指示ばかりを受け続けてきた生徒は、いつの間にか受け身の姿勢が身につき、指示されたことにしか取り組めない子どもになっていたのではないかと考えられます。

もう一つは、「子どもたちが、自分の生活をコントロールする力が身についていない」ということです。

本校でも、休校期間中に頂いた保護者の皆様からの声の中には、「一日中ゲームばかりして困った」や「生活のリズムが不規則となり、寝る時間や起きる時間が遅くなった」といった声が数多く聞かれました。

このことから、全ての学校での活動がストップすることで、一日の生活をどのように過ごすか、家庭生活において、「いつ・どれくらい・何を学ぶか」が子どもたちに委ねられることにより、「自己管理力」の未成熟な部分が露呈したと考えます。

### 「成長」

犬や猫の成長は、大きくなるのを成長と言います。

しかし、人間は、赤ちゃんが保育園に行くようになった、

幼稚園に行くようになった、小学生になった、中学生になった、高校生になった、というだけでは成長したと言えないのではないでしょうか。  
では、何を人間成長のものさしにするか。  
私は「自律の力こそ」と考えてきました。

東井義男

私たち大人の役割は、次世代を生きる子どもたちの自立への手助けをすることです。そのためには、時には手や口を出さないことも重要となるはずです。冒頭に述べた池江選手や松山選手は、自分の夢を叶えるため最終的には自分の力で逆境を克服しました。もちろんその過程には多くの人の支えがあったはずですが・・・。

人としての成長は、数字では表すことができません。しかし、おそらくですが、自分の思い通りにいかないことや苦労、我慢、試練といったものを乗り越えた経験値が高い人ほど、成熟した大人になっていくのではないでしょうか。

## 「新年度を迎えて」

1学年主任 山本 厚秀

4月に入学してきた13回生も、中学校での生活が2ヶ月過ぎようとしています。4月当初は緊張した面持ちで、新しい環境へ慣れようと日々を過ごしていました。最近では、自分の居場所を見つけた生徒も多く、いろいろな表情を見るができるようになりました。

さて、この2ヶ月の間でも、本格的な中学校生活への変化がたくさんありました。まず、部活動です。コロナ対策をしながら部活動は大変ですが、4月に仮入部、5月には正式入部となりました。今は、7月の総合体育大会へ向けて練習に励む3年生たちと、日々の練習に汗を流しています。これから練習の中で、しんどい練習内容や技術面で思うようにいかない場面も出てくると思いますが、部活動を通して「困難にたじろがない力」「部員と協力して取り組む力」を身につけ、3年生の引退の時には、達成感を味わえるように取り組んでいってほしいと思っています。

また、初めての校外学習も実施することができました。1年生全員で姫路へのづくり体験に参加することができ、うれしく思っています。実習中は、初めて使う工具などに苦戦しながらも楽しい1日を過ごすことができました。またこの体験で、中学生としての振る舞い方やものづくりの大変さやすごさを実感できた生徒が多くいました。

新年度を迎えるにあたって13回生へ “Where there is a will , there is a way” 「為せば成る、為さねば成らぬ何事も」という言葉を贈りました。これは、我々教員も生徒たちとともに学ぶ気持ちを大切にし、チャレンジしていくことを大切にしたいと考えています。

「生徒のより良い成長を目指して」 精一杯お子さんと接していく、保護者の皆さんとともに力を合わせていければと考えています。どうぞこれからもよろしくお願いします。



3年3組

## 1年生女子

中学生になって  
1年生

私が中学生になって、やりたいこと、頑張りたいことは4つあります。

1つ目は、部活です。理由は仲間と一緒に同じことを頑張れるからです。そして、頑張れば頑張るほど上達できるからです。卓球部でスマッシュが打てるよう、練習で目標を立て、一生懸命取り組みたいです。

2つ目は、テストです。小学校では、テストで順位が出なかったけれど、中学校では順位がついて、自分の学力がどれくらいか目に見えるようになります。その日に学習したことと家で別のノートに写したりしてテストに向けて頑張りたいと思います。

3つ目は、委員会活動です。「今年は、まず自分から」をテーマにして、率先してできるようになりたいです。その中で自分や周りを大切にしながらもっと頑張っている人を見つけていきたいです。

4つ目は、どんな時でも人にやさしくです。いつだってどんな人にでもやさしく接していれば、困ったときには助けてくれる人がいるからです。実際に助けてくれた子もいるので、人にやさしくしていきたいです。



## 2年生男子

去年の4月の入学式からあっという間に時がたち、僕は2年生になりました。2年生になるとクラスや担任が変わり不安でしたが、クラスのみんなは優しくて、すぐになじむことができました。

僕は2年生になり3つのことを頑張りたいです。1つ目は勉強です。僕は毎日勉強することが苦手なので、今年は毎日継続して勉強できるようにしたいです。また、テスト勉強を計画的にしたり、英検に挑戦してみたりしたいです。

2つ目は部活です。1年生の後半はケガで練習や試合にあまり参加できなかつたので、今年はたくさん部活に参加したいです。また、もしなれるならキャプテンになって、中播1位を目指して練習に励みたいです。

3つ目は普段の生活です。僕は生活面で早寝早起きや友達をたくさん作ることなどを頑張りたいと思っています。特に早寝早起きは、続けることで賢くなるし、身長も伸びるし、その日一日中集中することができるので、今は苦手なことだけど頑張りたいです。

僕はこの3つのことを意識して、2年生の一年間を楽しくて無駄のない時間にしたいと思います。

2年生になって

2年生集合



## 3年生になって

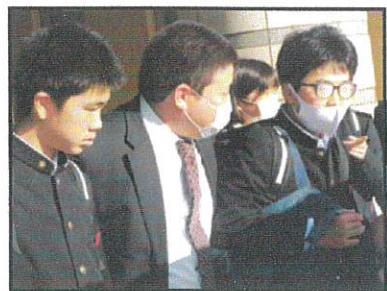
### 3年生女子

私は3年生になって、もっと自分で自分のことを管理しようと思いました。受験生だからスマホやテレビを見る時間を制限して勉強に集中することが出来るようになるには自分で管理出来ないといけないと思ったからです。この前、YouTubeを見ていると、「みんな勉強はするべきことだと分かっていて、その中でも素直にそれを出来た人が賢い」と言っていたので

頑張りたいと思います。私は、苦手な数学を頑張ってもっと点数を伸ばしていきたいです。でも、私はたまにしんどくなってしまうことがあります。そういうときはストレスにならないように休憩していきたいと思います。そして、1年間が楽しいことで埋まるようにしたいです。中学校で過ごすのは最後だからこの1年を大切に過ごしたいです。

先生への挨拶を大きい声ですることも今年の目標です。部活動では、顧問の先生が変わったので指導が変わると思います。その場、その場で切り替えて活動していきたいと思います。2年の頃からずっと部活がしんどくて、行きたくないとか帰りたいとか言っていたので今年はあと少しだから頑張れるようにしたいです。私たちが出るコンクールから大編成という部門に変わり、2年生にとっては初めてのコンクールです。新型コロナなどの影響で、これまで人前で演奏することが少なかったので緊張したり、少しハプニングがありたり、何があるのかすごく心配です。私たちのコンクールは今年最初で最後なので賞が取れても取れなくても、3年生と2年生のメンバーで良い演奏をしたいです。個人的な目標として楽器や備品を修理に出す回数を今年は0回にしたいです。もう3月に出しているので、0回に出来るように物を大切にしたいです。

最後の1年間は楽しいことでいっぱいの1年にして、高校にも楽しく行けたらいいなと思います。部活も勉強も精一杯頑張りたいです。



## 1年生 ものづくり 体験学習

5月14日（木）、1年生は「兵庫県立ものづくり大学校・ものづくり体験館」（姫路市）へ行き、①フード付きベスト、②キャンドルスタンド、③風力・風向計、④テープカッター、⑤建築模型づくり の5つ班に分かれて、体験してきました。匠(たくみ)と称される講師の指導のもと、真剣にものづくりに取り組むことができました。ほとんどの生徒が楽しくものづくりを体験でき、有意義な時間を過ごすことができました。

テープカッターでは、すべて木で作り木材をカットしたり、設計したりするところからでした。たくさんの木材や部品から1つの作品を作るのにとても時間がかかりました。班の人たちと協力し合い、講師の言った通りにできました。わずかな誤差でも思った通りには、できないんだなと思いました。最後の方の工程でアクシデントがあり、どうなるかなと思ったけど講師の方がフォローしてくださいなんとか完成してほっとしました。電動器具を使うときはケガをしないか心配でしたが、なんとかコントロールできて良かったです。また、話はできなかったけど、みんなで食べた弁当は美味しかったです。このものづくり体験で培った技術を生かし、将来で活躍したいです。本当にものづくり体験は楽しかったです。

ものづくり体験を終えて感じたことは、ものづくりは奥が深く、学びがいがあるものだと思いました。そして楽しさや面白さがあることにも気づきました。僕は、建築模型だったので、特に印象に残っていることは、組み立て作業です。自分で考えて組み立てるのはとても楽しく難しいものでした。そのため思ったよりも時間がかかって足りないくらいでした。一番楽しかったことは、デコレーションなどで木を植えたりすることです。切る作業はとても難しくて苦労しましたが、やっていくうちに慣れてきました。本当にいい体験になり、将来に生かしていきたいです。

1年1組



1年2組



4月30日（金）

コロナ禍で行事が中止になることが多い中、コロナ対策を十分に行なながら、新入生歓迎球技大会を行いました。種目はバレー、ドッジボールです。久しぶりに全校生で楽しい時間を過ごしました。



### 【2年生感想】

(記録ノートより)

球技大会では、みんなと結構話せたし、とても楽しかったです、最初は「仕方ないからバレー」みたいな人が多かったけど、みんな試合したらめっちゃ楽しそうだから嬉しかったです。たった3時間でも、みんなと協力できたのでよかったです。

球技大会楽しかったー！みんなのいいところを見つけられたのでよかったです（バレーを見に行けなくて残念だけど）。表彰状はなかったけど、2回も勝ててよかったです。バレーの子に「楽しかった？」って聞いたら、「楽しかったよ！」と言っていてよかったです。来年もできたらいいなあ～。

球技大会、超楽しかったです♪私は、ドッジボールに出て、2勝2敗だったけど、負けた時落ち込んでいる子がいたら全員でかけよって慰めたり、みんなで試合終わりに乾杯したり、今日、生まれたオリジナルの円陣をやったりして、絆がさらに深まった気がしました。このクラスで、体育大会出るのがとても楽しみです。

## 【3年生感想】

今回の球技大会では、とても楽しかったいろいろ驚いたことがたくさんありました。1年生とはあまり話すことは出来なかったけど、試合をしているところを見ていると自分の知らない子がすごい球を投げていたり、上級生の球をしっかり捕っていたりもしていたのですごいなと感心していました。自分も1年生の子に1回当てられてしまつたのでとても悔しかったです。でも1年生が盛り上がっていたので良かったなと思いました。ドッジボールでは、1年生の2クラスが1、2位だったので負けてしまつた悔しさもあるけど、とても喜んでいたのでこの歓迎球技大会をして良かったなと思いました。



## 文化・研修部の皆さんから



### 「新年度を迎えて」

北島 周

新型コロナウイルス禍の中、令和3年度がスタートしました。いつもと違う日常が当たり前になっていることに戸惑いを覚えるこの頃です。

ついこの間、娘が中学校に入学したと思っていたら、早や最終学年になりました。先生や友達に恵まれ、充実した中学校生活を送っているようです。

入学してからの2年間を振り返ってみると、特に昨年は様々な行事やイベントが中止や制約を受けた中での開催となり、大変な1年であったと思います。

自宅で過ごす時間も長かった昨年、自学時間が増えればよかったのですが、ゲームやユーチューブ等の時間が長くなっていることが気になりました。私自身もテレビゲームにはまってしまったクチですので、自分のことは棚に上げて言いますが、メリハリを身に着けてほしいと思います。ゲームやネットが一概に悪いとは思いませんが、やはり何事にもケジメは大切だと思います。遊ぶ時は遊び、勉強する時は勉強する。この当たり前のことをして身につけてほしいです。

この新型コロナウイルス禍でとても大変な時期を過ごしていると思います。中学3年生という大切な時間を過ごしている子どもが、この境遇を糧に更に成長してくれることを願っています。



## 「一日一日を大切に」

禱占 匠

新型コロナウイルスにより、子供たちにとっても私たち大人にとっても不安な日々が続いているおり、思うような生活ができない状況が続いています。学校での楽しみにしていたイベントが中止や延期となり、がっかりしている子供たちも多いことでしょう。このような状況の中でも、子供たちには自分達にできることを考え行動してほしいと思います。すべてを我慢するのではなく、どのように気をつけながらウイルスと共存しながらも楽しい学校生活が送れるのか、形を変えることでできることはいか、考えてほしいと思います。また先生方や保護者、地域の方々などの協力があり、今までの自分達があること、また、元気に学校生活が送れ、毎日友達に会えることに感謝しながら、一日一日を大切に学校生活を送ってほしいと思います。そんな子供たちを支えるべく私自身も精進していきたいと思います。

## 「新しい一年のスタート」

大江 匡祥

今年度、2年生になる長男がいます。昨年度、新1年生として入学しました。しかし、コロナウイルス感染拡大予防対策の為、入学式に登校し、次の日から休校になりました。入学式で初めて学生服に袖を通し、休校が解除になり、次に登校した時はもう衣替えでした。結局一度着ただけでした。それでもクリーニングには出しました。

運動会観覧も3年生の保護者一人限定でした。幸い私の家には3年の長女がいましたので、妻が二人の応援をする事が出来ました。このようにコロナウイルスによって、色々な行事に影響が出ました。いつの間にか入学し、いつの間にか夏になり、いつの間にか冬になり、いつの間にか一年が過ぎていきました。学校行事に参加出来ない事は親にとっても、大事な思い出が無くなつた様に思います。新しい一年がスタートしましたが、コロナウイルスはまだまだ終息する気配がありません。しかしながら、今年度は先生方には大変なご苦労をお掛けいたしますが、行事を中止する事なく予定通り行っていただきたいと思います。それが子供たちの一生の思い出・宝になると信じています。子供達のためなら保護者の方々もご協力いただけるはずです。学校で子供達の成長した姿が見られる事を楽しみにしています。宜しくお願いいいたします。

子供たちの笑顔のために。



3年4組

◆◆◆ 寄稿してくださいました皆さま、ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆